

製品名: グラニューリンウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe87038

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1.9mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:64 kDa; Observed MW:64 kDa

抗原情報

遺伝子名	Granulin
別名	GEP; GP88; PEPI; PGRN; CLN11; PCDGF
遺伝子 ID	2896
SwissProt ID	P28799
免疫原	ヒトグラニューリンの組み換えタンパク質

背景

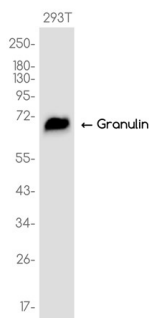
グラニューリンは、高度に保存された 12 システイン グラニューリン/エピセリン モチーフの 7.5 回の繰り返しを持つ単一の前駆体タンパ

ク質から切断される、分泌されるグリコシル化ペプチドのファミリーです。88 kDa の前駆体タンパク質であるプログラニューリンは、プロエピセリンや PC 細胞由来成長因子とも呼ばれます。シグナル ペプチドの切断により成熟したグラニューリンが生成され、これがさらにさまざまな活性な 6 kDa ペプチドに切断されます。これらの小さな切断産物は、グラニューリン A、グラニューリン B、グラニューリン C などと名付けられます。エピセリン 1 と 2 は、それぞれグラニューリン A と B と同義です。ペプチドと完全なグラニューリン タンパク質の両方が細胞の成長を制御します。ただし、グラニューリン タンパク質ファミリーの異なるメンバーは、細胞の成長に対して阻害剤、刺激剤として作用したり、または二重の作用を持つ場合があります。グラニューリン ファミリーのメンバーは、正常な発達、創傷治癒、および腫瘍形成に重要です。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



グラニューリンウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した 293T 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。